

[TOPへ](#)

1学期も明日で終わり・・・という7月19日に、芸術鑑賞会が行われました。
今年は、シンガーソングライターの 小西 達也 さんによるコンサートです。



小西達也さんは、先天性骨形不全症のために骨折をくり返し、車イスで生活されています。

12歳ごろより、フォークソングに魅せられてギターの練習をはじめられ、

今では、コンサートや講演会で全国を渡られ、ステージ回数は2500本を超えるそうです。(小西達也さんのHPより)

まずはじめは、『蝉』という歌でした。



そのあと、「バリアフリー」と「気づくことの大切さ」というテーマのお話をいただきました。

続いて、『心のうた』『耳をすまして』の2曲を歌っていただきました。

毎日、お昼の時間にCDを流していたので、曲に合わせて体をゆらす子どももいました。



曲の間には、命の大切さをお話してくださいました。

誕生日に「おめでとう。」と言える喜び。命あつての「おめでとう。」のひと言——。

「ただいま。」の言葉を聞くと、命の無事を感じることができる——。

何気ない言葉にも、いろいろな命のメッセージがこめられていると教えてくださいました。



続いて、『大きな古時計』『お兄ちゃんはずるい』を聞かせてもらいました。

『大きな古時計』は、みんなも知っている曲です。

『お兄ちゃんはずるい』は、お昼に放送していた曲です。

改めて聞くと、生の声で聞くと、新しい曲のように、新鮮な気持ちをもてました。



最後の曲の前には、「優しさ」について話してくださいました。

人や植物、動物に対して、「大切にすること」「大切に思うこと」が優しさであり、優しい日本のために、みんなができることと教えてくださいました。

そして、『いつまでも忘れない』『生命のふるさと』を歌ってくださいました。

優しい歌声、気持ちのよいメロディー、そして歌詞にこめられた思い。

どの歌も、心に響くものでした。

最後には、お別れの歌をみんなで練習して大合唱をしました。

「バイバイバイ♪元気でね♪バイバイバイ♪また会おう」





今日は、台風が近づいていましたので、嵐の中のコンサートでした。
本当にありがとうございました。

話は変わりますが、昨日、なでしこJAPANのワールドカップ制覇がありました。
大滝小学校の「いこいの広場」では早速、サッカーの新聞記事が掲示されました。
歓喜の瞬間を見ていた子どももいたようです。
子どもも教師も、あの瞬間を思い出して夢中で話していました。





[大滝小でサッカーが大人気へ](#)

今日は7月21日。いよいよ夏休みです。

と言うものの、台風6号の影響で、昨日は臨時休校となりましたので、夏休みが1日ふえたかたちになるので、子どもたちは喜んでいましたようです。

夏休みといえば、ラジオ体操！

大滝小学校の各字では、土日とお盆を除く毎日おこなわれます。

初日ということもあって、まだみんなまぶたが重そうでした。



でも、体操をしている間に目覚めてきたのか、

終わるころにはいつもの元気な姿を見せてくれました。

ラジオ体操は、1日のよいスタートをもたらしてくれるものです。

大滝小学校のみなさん、明日も早起きするぞ！！

